

厚岸に生息する アナジャコとアサリの関係

北海道大学水産学部
水産科学研究所

和田 哲
高下 聖 崇
齋藤 昂 大



北海道厚岸翔洋高校

鶴岡 理



質問：アナジャコはどんな生物？

答え：全長10cm弱のエビ・カニ類

「引きこもり生活」のプロ！

干潟に巣穴を作って住んでいます

基本的に巣穴から外出しないようです

自分で水流をおこして、その水のなか
にいる小さな生物やゴミを食べています

巣穴は口が2つある Y 形で、深さは2m！
水流の入口と出口があるから、外から水
を取り込みやすいのです（たぶん）

九州で食用や釣餌として活用されています

アサリとの関係は分かっていません



水流からの
お届けです



質問：アサリはどんな生物？

**答え：干潟の美味しい二枚貝
意外と元気な砂掘り名人！**



干潟の地下にもぐって住んでいます
アサリは2つの「口」をもちます
入水管と出水管とよばれています
自分で水を吸い込んで、水のなか
にいる小さな生物やゴミを食べています
たとえ掘り返されても、ズブズブと
自分でもぐっていきます

**厚岸はアサリの一大産地！
全国的にも重要な生産拠点です**

アナジャコとアサリの関係 それが問題だ！

アナジャコとアサリは同じ場所において
同じようなものを食べているので

アナジャコはアサリにとってジャマ？

アナジャコの巣穴は海底の水通しを良くするので

アナジャコは意外とイイヤツ？

厚岸のアナジャコに関する研究が少ないので

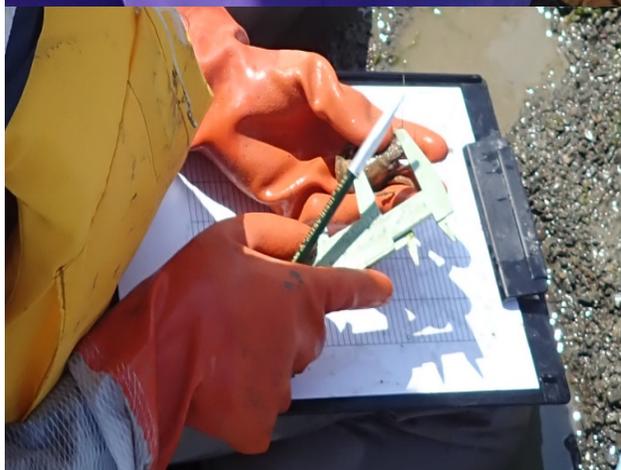
そもそもアナジャコってどんな生物？



調べてみよう！

調べたこと

- アナジャコとアサリの密度
- アナジャコとアサリの大きさ
- アナジャコの産卵期はいつごろか
- アナジャコの巣穴の形、もぐる能力
- アサリがもぐるとき、アナジャコの巣穴はアサリにとってジャマになるか など



アナジャコの採集では

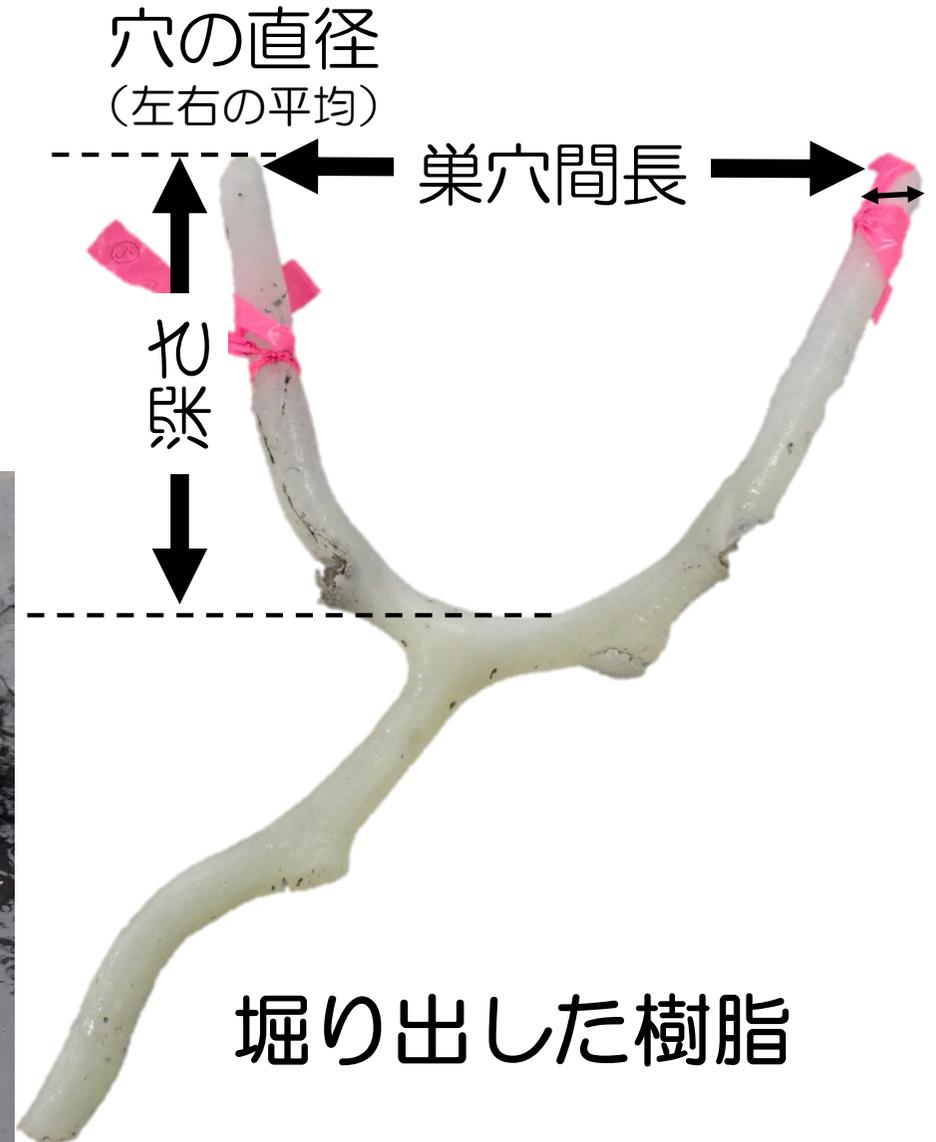
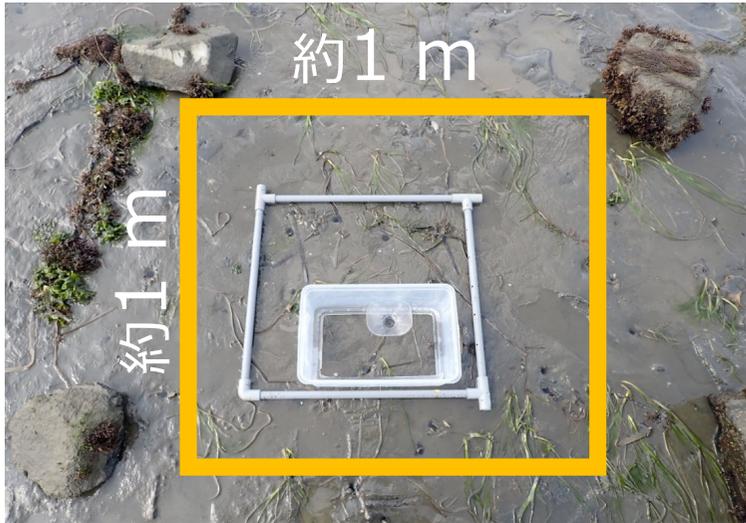
①巣穴を選ぶ

②水と泥ごと
吸い上げる

③採れたかな？

アナジャコがいそうな巣穴を選んで
ヤビーポンプで吸い出しました

巣穴の形を調べるために



厚岸のアナジャコ

水産利用できるかも!?

調査結果

甲長は平均約3cmでした
他産地よりも大きいようです
抱卵メスは
6~7月に多く見られました
最小サイズは2.85cmでした



実験結果

小型個体しか、自力で新しく巣穴を掘れないようでした
他の巣穴に入ろうとしたアナジャコは、先住者に
追い出されることが多かったです

アナジャコの巣穴

巣穴は高密度！

アサリの下を通っている

巣穴のデータ（平均）

密度/m²：38（真龍）、49（アサリ島）

穴の直径：2.92 cm

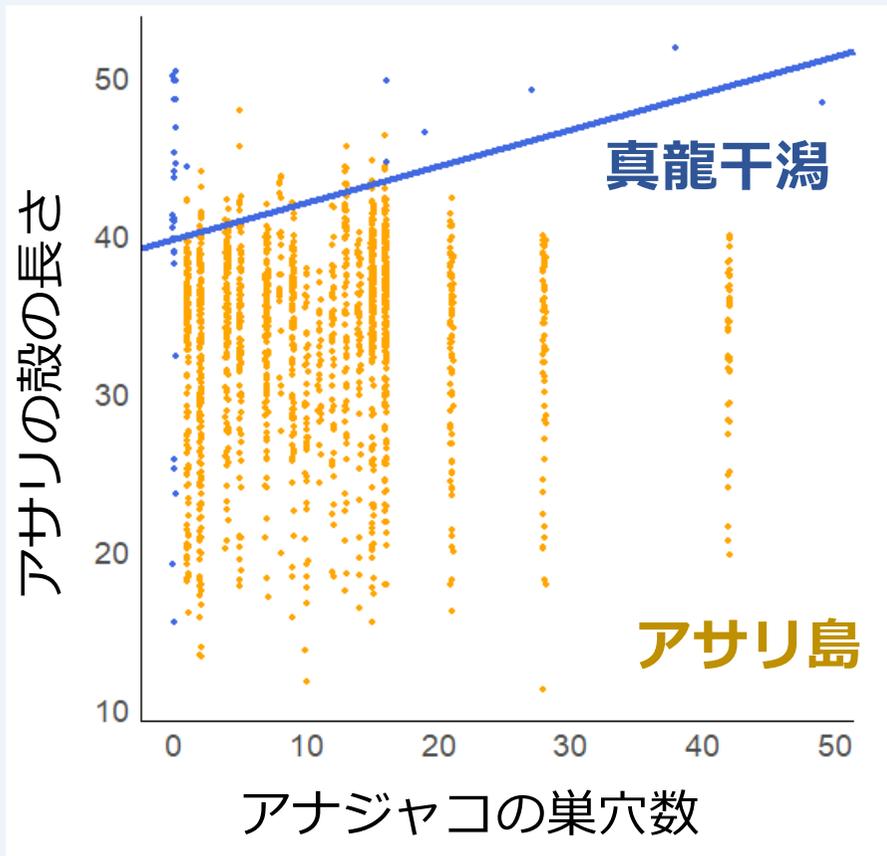
巣穴間長：33.2 cm

深さ：17.2 cm

*アサリのもぐる深さは10cm以下です

アサリとアナジャコの関係は？

アナジャコはプラス!?



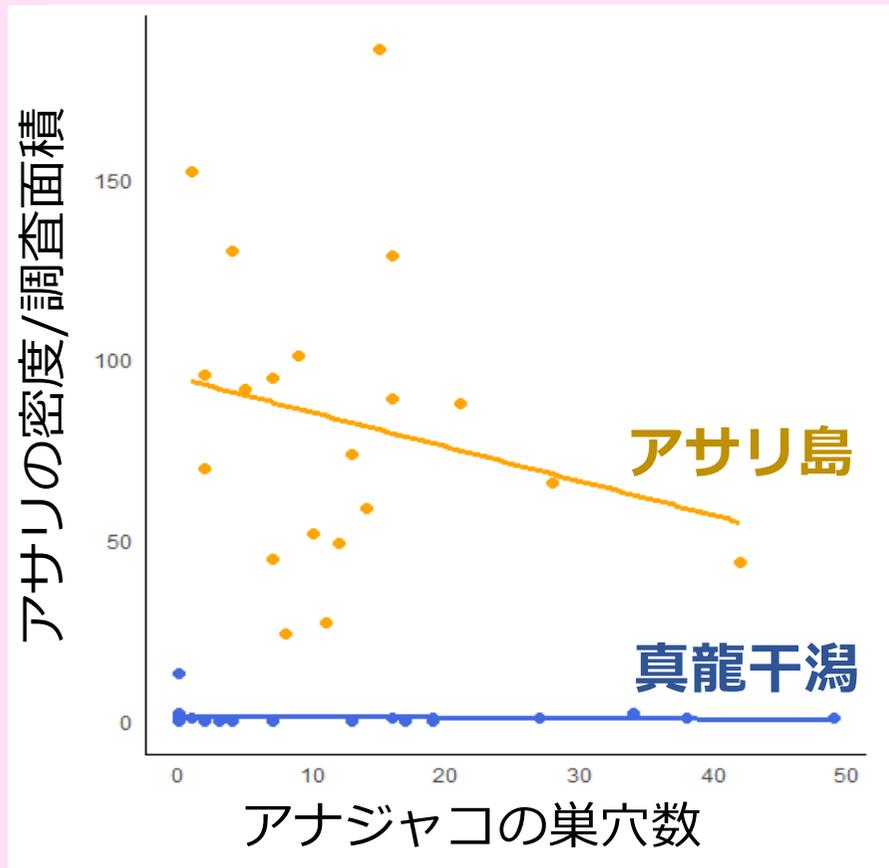
真龍の干潟では
巣穴が多いほど
アサリが大きかった

厚岸湖のアサリ島では
巣穴の数と関係なく
アサリは同じ大きさ

巣穴内の水流が成長を促進!?

アサリとアナジャコの関係は？

アナジャコはマイナス!?



真龍の干潟では
巣穴の数と関係なく
アサリは同じ密度

弱い傾向だけど...

厚岸湖のアサリ島では
巣穴の数が多いほど
アサリの密度は低い？

巣穴がアサリ加入のジャマ!?

アナジャコとアサリの関係 まとめ



厚岸のアナジャコは水産利用できるかも
(他産地よりも大きい!?)
(厚岸翔洋高校でおいしい料理開発中!)

アナジャコはアサリの加入にジャマかも
(巣穴のせいで場所がせまくなる!?)

でも、アサリの成長には良いかも
(巣穴を通る水流で地中環境が改善!?)

今年が第一歩!

まだまだ研究が必要です!